

## 成果報告会「水力発電所土木設備の再開発・更新事例に関する調査」

水力発電所は、純国産で安定供給が可能であることから、我が国において積極的な開発がなされ、経済成長を支えてきました。しかし、各発電所は様々な環境下におかれ、運転開始後 50 年を越えている発電所も相当数存在します。各発電事業者においては、長期発電運用を念頭に効率的な維持管理に取り組んでいます。その一方で、発電設備の経年劣化や再生可能エネルギーに対するニーズの拡大、環境対応、自然災害リスク低減、災害復旧、治水協力等といった要因で、発電設備の再開発や更新に取り組んでいる事例もあります。しかし、これらの再開発・更新を伴う土木設備において、これらの要因と更新範囲、技術的課題等の関連性について整理された例は少ないのが実態です。

このような背景の下、エネルギー委員会 新技術・エネルギー小委員会（委員長：山田安秀 清水建設）では、高経年化水力発電所の再開発・更新事例における土木技術について、要因と更新範囲、技術的課題等を調査するとともに、今後の方向性についての議論を行うことを目的として、2015 年 10 月より「既設水力発電所土木設備の再開発・更新事例における調査・研究分科会（主査：西内達雄 電力中央研究所）」を設置して活動を行って参りました。

この度、分科会の終了にあたり成果報告会を開催いたします。奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

### 記

1. 主 催 : 土木学会 エネルギー委員会 新技術・エネルギー小委員会
  2. 日 時 : 平成 30 年 10 月 31 日 (水) 15:00~17:00
  3. 場 所 : 土木学会 講堂
  4. 定 員 : 100 名
  5. プログラム (予定) :
    - 15:00~15:10 開会挨拶
    - 15:10~16:40 成果報告および質疑応答
    - 16:40~16:45 閉会挨拶
  6. 参加費 : 無料
  7. 申 込 : 土木学会ホームページ本部主催行事参加申込サイト  
(<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) からお申し込み下さい。
- 問合せ先  
土木学会研究事業課 エネルギー委員会担当：杉岡 清博  
E-mail : sugioka@jsce.or.jp TEL : 03-3355-3559

以 上